

# 令和7年度広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）【2週間講習】

## 申請書等記載要領

### 1 別紙様式1 申請書

- 施設からの申請とし、複数人を申請する場合は、推薦順位を記載する。
- 施設からの申請とする。（※押印は不要）

### 2 別紙様式2 推薦書

- 受講者が所属する施設長による推薦書であること。
- 必ず所属により作成すること。（※押印は不要）

### 3 別紙様式3 受講希望者調書

#### (1) 「A 受講希望者氏名等」欄

- 必ず受講申請者本人が記載すること。
- 年齢は、令和7年4月1日現在の年齢を記載すること。
- 写真貼付欄には、6か月以内に撮影した正面、脱帽、上半身像のもので、縦4cm×横3cmのサイズ（カラーでも白黒でも可）のものを貼付する。裏面に、所属名と氏名を記載しておくこと。

#### (2) 「B 現在の勤務場所」欄

- 「現在の職名」は、勤務先での役職又は、役職のない場合は、看護師、助産師、保健師等の職名を記載する。
- 「現在の担当」は、現在の勤務場所で担っている教育、研究、委員会、検討会等の役割や係りを記載する。

#### (3) 「C 学歴」欄

- 看護職に関わる専門学歴のみ記載する。
- 准看護師免許取得後に看護師免許を取得している場合は、准看護師に係る学歴も記載する。

#### (4) 「D 職歴」欄

- 「就業場所」は、新しいものから記載し、欄が足りない場合は別紙に記載する。
- 「主な経験内容」は、病院等での勤務経歴は、「内科病棟」等の診療科名がわかるように記載し、看護師等養成所の勤務経歴は担当領域を記載する。
- 職歴が7行より多くなる場合は、「別紙に記載」とし、別紙に同様の内容を記載したものを添付する。

#### (5) 「E 臨床経験年数」欄

- 令和7年3月31日現在の年数を記載する。
- 職種毎の全ての臨床経験年数を記載する。
- 職種ごとの勤務年数の合計は、原則として、職歴欄の就業年月の年数合計と一致すること。  
一致しない場合は、その理由を余白に記載すること。（例 12か月育児休業）
- 准看護師免許取得後に看護師免許を取得している場合で、准看護師としての臨床経験がない場合でも、取得免許欄の准看護師には○をする。

#### (6) 「F 所属施設の実習受入状況及び実習指導予定」欄

##### <① 所属施設の実習受け入れの有無>

- 施設に確認し記載する。現在勤務する病棟などが実習病棟でない場合も、施設として受入れをしている場合は記載する。

##### <② 現在の役割及び今後の予定>

- 該当するものに○をする。
- 現在実習指導をしていない場合は、今後の予定の記載については、所属機関に確認して記載すること。

#### (7) 「G 志望の動機」

- この講習会の受講動機を記載する。
- 記載内容には、この講習会で学びたいこと、得たいこと、実習指導等で困っていること等を踏まえて、記載欄を概ね埋める程度の内容を記載すること。

#### (8) 「H 演習グループ希望」欄

- 講習会の中に「実習指導案の作成」の演習を行う際のグループ分けを行う参考とする。
- 必ず、第1希望と第2希望を記載すること。